

▶ 製品特徴	▶ 製品仕様	▶ 対応解像度の一覧	▶ 各種ケーブルの接続例
--------	--------	------------	--------------

### ■ 製品特徴

ミドルレンジグラフィックスソリューションNVIDIA Quadro FX 380はCAD、デジタルコンテンツ制作、及びビジュアライゼーションアプリケーションを強力にサポートします。

最新のNVIDIAユニファイドアーキテクチャにより、コンピューティング、ジオメトリ、シェーダープロセッシング処理において、優れたパフォーマンスを発揮します。

シェーダーモデル4.0をサポートすることにより、次世代のリアルタイムビジュアライゼーションにおけるイメージクオリティを向上させます。

NVIDIA Quadro FX 380グラフィックスボードは、コストパフォーマンスに優れたグラフィックスソリューションを提供します。



🔗 サポート  
製品のサポート情報はこちら

📄 ダウンロード  
ドライバのダウンロードはこちら



### NVIDIA Quadro FX380 グラフィックスボードの特徴

- NVIDIA社製ワークステーションGPU NVIDIA Quadro FX 380
- 高速大容量256MB GDDR3 SDRAM 128bitバス接続 グラフィックスメモリ
- PCI Express x16 (PCI-E Ver2.0)対応
- DirectX10シェーダーモデル4.0サポート
- OpenGL 3リファレンススタンダード
- NVIDIA CUDAプログラミング環境及び倍精度演算サポート
- 2系統のデュアルリンクDVIデジタル出力 / 最大解像度2560 x 1600(HDCP対応)
- プロフェッショナルグラフィックスアプリケーションに最適化されたOpenGLドライバ
- EU RoHS指令準拠



### NVIDIAユニファイドアーキテクチャ

NVIDIAユニファイドシェーダーユニットを16基搭載する事により、コンピューティング、ジオメトリ、シェーダー、及びピクセルプロセッシングにおいて、最も優れたグラフィックスパフォーマンスを発揮します。

## NVIDIA CUDAプログラミング環境及び倍精度演算サポート

NVIDIA CUDA テクノロジは、NVIDIA GPUのプロセッシングパワーをオープンスタンダードなC言語を利用することにより、ビジュアルライゼーションアプリケーションなどにおいて、プログラマブルGPUの性能を利用することが可能です。

CUDAプログラミングにおいてGPUを活用することで、石油やガス調査、金融危機管理、プロダクトデザイン、医療用画像、科学的調査のような、極めて複雑な集約的計算の解決を可能にします。



## 次世代のOpenGL 3リファレンス準拠、パーテックス&ピクセルプログラマビリティ

次世代のOpenGL 3リファレンスモデルに準拠し、最新のOpenGL 3機能が利用可能、さらにDirectX 10シェーダーモデル4.0をサポートすることにより、Windows Vistaにおいて優れたリアリスティックエフェクト、そしてハイレベルのパフォーマンスを提供します。



## 高解像度フルシーンアンチエイリアシング(FSAA)

1920 x 1200までの高解像度において、最大16倍のフルシーンアンチエイリアシングを可能にし、パフォーマンスを犠牲にせず、色の精密さ、ライン及びエッジのビジュアルクオリティを向上させ、ジャギーを減少させます。



## 高速GDDR3 256MB フレームバッファ

高速256MBのフレームバッファを搭載し、128bitバスのデータ転送幅により膨大なビジュアルライゼーションモデル、大容量のテクスチャ、フレームなどのリアルタイムプロセッシングパフォーマンスを向上させます。



## PCI Express 2.0対応

最新規格のPCI Express 2.0バス対応に対応し、最大5GT/sの超高速接続が可能です。

もちろん既存のPCI-Expressバスとの互換性も維持しており、既存の環境でも問題なく搭載すること可能です。

※ すべての環境で動作を保証しているものではありません。



## 2系統のDVIデジタル出力サポート

2系統のデュアルリンクをサポートしたDVIコネクタを搭載し、30インチ液晶モニタを最大2台まで接続して最大2560x1600の解像度を2画面出力サポート。

今までにないクリエイティブキャンパスを提供します。

🔗 [ナナオ社製30インチモニタの詳細はこちら](#)



Image Courtesy of: Modo image created by WOV Design Strategies (Wick Jacobi and Robert Henry), Modo image created by Muharraqi-Studios (Khalid Al-muharraqi), MFX / Percival Productions AB, NVIDIA Corporation, and Right Hemisphere.

### ■ 製品仕様

グラフィックスプロセッサ	NVIDIA Quadro FX 380
プロセッサコア	16基
コアクロック	450MHz
メモリ	GDDR3 256MB 128bit I/F
メモリクロック	1400MHz
RAMDAC/ピクセルクロック	400MHz (2nd RAMDAC / 400MHz)
BIOS	VESA-BIOS-3.0サポート
バス	PCI Express x16 (PCI-Express 2.0対応)
対応API	OpenGL3 OpenGL2.1 DirectX10 SM4.0 DirectX9 DirectX8、
GPU機能	128ビット精度浮動小数点パイプライン、12ビットサブピクセルプレジジョン、32bitフィルタリング&ブレンディング、ファースト3Dテクスチャ、ハードウェアアンチエイリアス&ライン、ハードウェアOpenGLオーバーレイプレーン、ハードウェア2サイドライティング、ハードウェアクリッピングプレーン、第3世代オクルージョンカリング、ピクセルあたり16テクスチャを処理、ハードウェアピクセルリードバック、高解像度フルシーンアンチエイリアシング(FSAA)、8kテクスチャプロセッシング、CUDA
サポートアプリケーション	【CGアプリケーション】 Adobe : Acrobat / Adobe Reader / Photoshop CS4 Autodesk : 3dsMax / Alias Studio / Maya / Motion Builder blender : Blender、e-frontier : Shade、eitechnology : EI Animation / Amorphium、MAXON : Cinema 4D、NewTek : Lightwave 3D / Toaster、SOFTIMAGE : SOFTIMAGE XSI 他  【CAD/工業デザインアプリケーション】 Altair Engineering : Hyperworks、ANSYS : Ansys CFX / Design Space、 Autodesk : AutoCAD / Architecture / Civil3D / Map3D / Inventor / Showcase BENTLEY : MicroStation、CoCreate : OneSpace Design Modeling / Designer Drafting、DASSAULT SYSTEMES : Catia、ESRI : ArcView GIS / ArcView 3D Analyst / Arcinfo、ICEM : ICEM Surf、Leica Geosystem : Stereo Analyst / Imagine、Mercury Computer Systems : Open Inventor / Avizo / Visualization Solutions、Right Hemisphere : Deep Publish / Deep

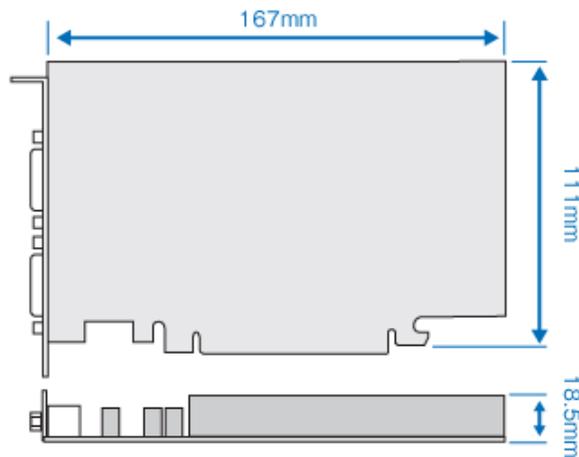
Exploration、RTT : DeltaGen / DeltaView、SolidWorks Corporation、UGS : NX / Teamcenter Engineering / Teamcenter Visualization / Solid Edge / I-DEAS / VisConcept / Tecnomatix emPOWER 他

【ビデオ・ブロードキャストアプリケーション】

Adobe : Premiere Pro / After Effects  
Autodesk : Smoke / Inferno / Flame / Flint / Toxik / Combustion  
Assimilate : SCRATCH、Avid : Xpress シリーズ / Media Composer / DNA / Nitris / Liquid、Boris : Boris FX / Red / Graffiti、  
BRAINSTORM : eSTUDIO、Pinnacle : Pinnacle Studio / Liquid Edition、Newtek : TriCaster 他

最大消費電力	33.9W
コネクタ	DVI-Iコネクタ x 2 (2系統デュアルリンクサポート、HDCPサポート) S/PDIF音声入力コネクタx1
対応OS	Windows XP (32bit / 64bit) Windows Vista (32bit / 64bit)
外形寸法	167mm(幅) x 111mm(高さ) x 18.5mm(厚さ) ATXフォーマット、マウントブラケット含まず

#### 外形寸法画像



#### ■ 必要動作環境

CPU	Intel Pentium4以上、AMD Athlon64以上のDOS/V PC (Intel Core2 / AMD Athlon64 X2以上のDOS/V PCを推奨)
バス	PCI Express x16(2.0)に対応した空きスロット1つ
電源	最小 : 定格出力300W以上の出力が可能な電源ユニット 推奨 : 定格出力350W以上の出力が可能な電源ユニット
必要電源コネクタ	なし
システムメモリ	1GB以上のシステムメモリ (Windows Vistaの場合2G 以上を推奨)
ハードディスク	200MB以上
CD-ROMドライブ	ソフトウェアのインストールに必要
モニター	800 x 600以上の解像度が表示可能なモニター

#### ■ 製品内容

- NVIDIA Quadro FX 380グラフィックスボード
- DVI-VGA変換アダプタ x 1

- ドライバ&ソフトウェアCD-ROM
- 日本語インストールガイド
- 日本語ユーザーマニュアル
- 日本語保証書

#### ■保証期間

3年間保証

#### ■品番

製品名 NVIDIA Quadro FX 380

型番 EQFX380-256ER

JANコード 4524076963800

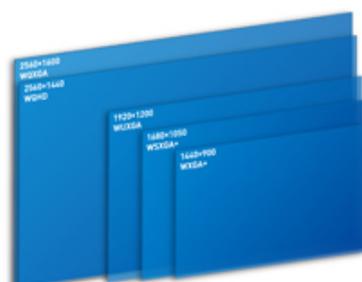
#### ■価格

オープンプライス

#### ■解像度サイズ比較表



パソコン解像度



ワイド解像度



テレビ解像度

#### ■サポート解像度/リフレッシュレート一覧

解像度(Pixel)	アナログリフレッシュレート (Hz)	デジタルリフレッシュレート (Hz)
2560×1600	-	60※1
2560×1440	-	60※1
2048×1536	60	60※1
1920×1440	75	60※1
1920×1200	85	60
1920×1080	85	60
1680×1050	100	60
1600×1200	100	60
1600×1024	100	60
1600×900	120	60
1440×900	60	60

1360×768	150	60
1280×1024	150	75
1280×960	150	75
1280×768	150	75
1280×720	150	75
1152×864	170	75
1024×768	200	75
848×480	240	75
800×600	240	75
640×480	240	75

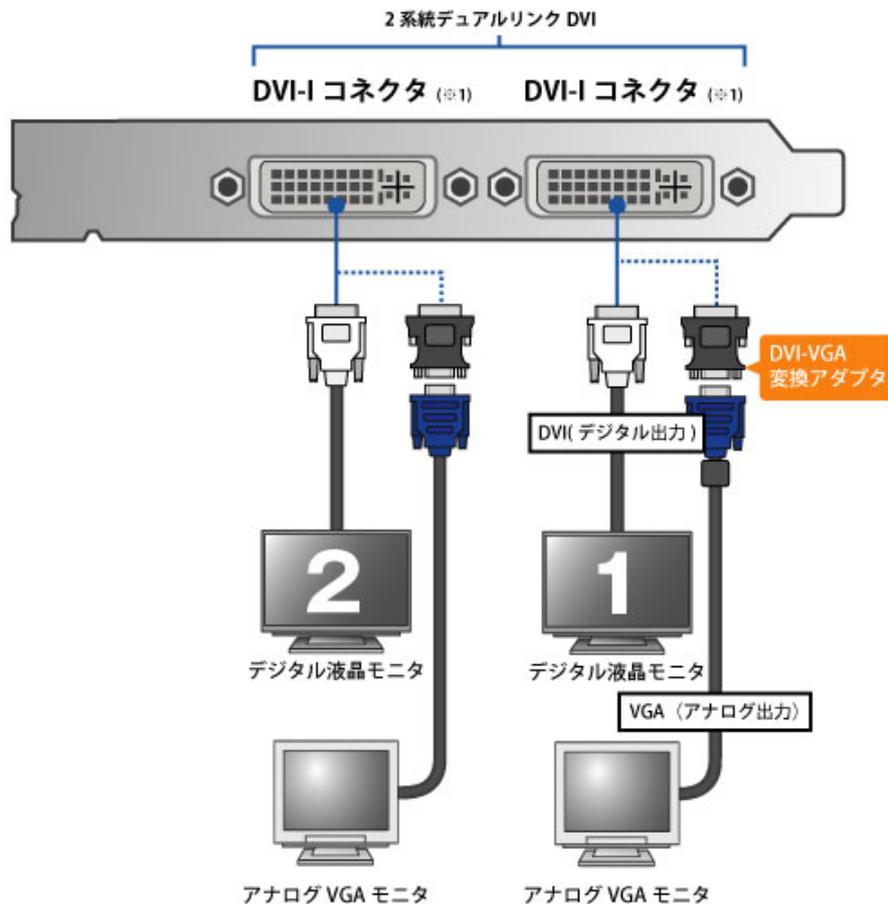
※上記の数値は最大値であり、ご使用のパソコンの環境により左右されます。  
またドライバのバージョンによっては一部の解像度が表示出来ない場合がございます。

※1.デュアルリンクでのサポートです。

より詳細な解像度対応表はこちら

## ■ 接続例

### 各種ディスプレイの接続例



接続できるモニタの数は最大2台までです。

(※1) DVI-IコネクタにはDVIデジタルモニタ、VGAアナログモニタのいずれか一つが接続可能です。

